

城山地区地域づくり活動協議会

会長 田中 茂夫

1. 「地域づくり活動協議会」とは

高崎市の58小学校区に「地域づくり活動協議会」（以下、協議会という。）が設置されています。小学校区を単位とする協議会は、高崎市の「地域活動推進補助事業」の実施主体です。

「地域活動推進補助事業」は、市民による地域づくり活動を支援することにより、地域づくり活動に対する参加意識の高揚と推進を図るための高崎市の制度です。

この協議会は、小学校区の各種団体による横断的組織であり、地域づくり活動を計画し実施する役割を担っています。また、地域の中で住民の意思を反映させる仕組みや地域課題を話し合う場としての役割も担っています。

2. 城山地区協議会の設立

高崎市は、平成23年度から地域づくりに係わる補助金を一括して、各地区の協議会に支払う制度（地域活動推進補助事業）を開始しました。このため、城山地区でも協議会を立ち上げ、補助金の交付申請を行う必要に迫られ、規約の制定及び役員の選出等を行い、急きょ協議会を設立しました。

会長には、城山校区まつりの実行委員長をされていた伊藤信義さんが就任し、「城山校区まつり」及び「体育振興会」がそれぞれ事業を継続して実施することになりました。

平成24年1月、「平成23年度地域づくり活動協議会リーダー研修会」において、先進活動事例として、伊藤会長が城山校区まつりを中心に城山地区の活動を発表されました。なお、リーダー研修会は平成30年度で終了し、現在は開催されていません。

3. 城山地区協議会の歩み

平成23年度以降の城山地区協議会の歩みは以下のとおりです。近年、台風の接近や新型コロナウイルス感染症のため、事業の中止や変更を余儀されることが多くありました。

平成23年度～平成27年度

平成23年度の協議会設立以来、高崎市の補助金を城山校区まつり及び体育振興会に配分し、城山校区まつりは春まつり、夏まつり及び秋まつりを、体育振興会は体育祭、ハイキング及びグラウンドゴルフ大会を実施した。

平成27年度より一丁目区長の田中茂夫が会長に就任した。

平成28年度

城山公民館で開催してきた「校区作品展」を地区協議会の主催として、N T T東日本群馬支店内ユーホールで開催した。城山校区まつり及び体育振興会の事業も従来どおり実施した。

平成29年度

平成29年度より、3町内会から体育振興会に直接支出していた補助金を地区協議会へ繰り入れることにした。これにより、城山公民館における活動を地区協議会の事業として実施できるようになり、体育振興会と生涯学習活動の共催で歴史探訪ハイキングを開催した。また、「雑学おはなしの会」も地区協議会の主催で開催した。

平成30年度

2回の台風接近のため、夏まつりは1箇月延期して開催し、体育祭は中止した。

令和元年度

予定どおりすべての事業を実施した。

令和2年度

新型コロナウイルス感染防止対策のため、事業を中止又は変更した。城山校区まつり及び体育振興会の事業はすべて中止した。代替の事業として、どんど焼きを地区協議会の事業とし実施した。なお、令和2年度より新型コロナ感染対策のため、高崎市の補助金が1割減額された。

令和3年度

まつり部、スポーツ部及び文化部の3部会とし、まつり部は城山校区まつり実行委員会、スポーツ部は体育振興会、文化部は城山公民館・生涯学習推進員の会が主体となり事業を計画し実施する体制にした。

令和3年度も新型コロナウイルス感染防止対策のため、事業を中止、又は変更した。校区まつりは打ち上げ花火のみ実施し、体育振興会の事業はすべて中止した。代替の事業として、オペラコンサート及びどんど焼きを地区協議会の事業とした。令和3年度も高崎市の補助金が1割減額に